

芦っ子協議会だより

芦っ子協議会は、学校・家庭・地域が一体となり 第1号

地域総ぐるみで「子供たちの育ち」を支援する組織です。

連絡先 022-246-0858



このたび、芦口小学校に学校運営協議会「芦っ子協議会」が発足し、コミュニティ・スクール（CS）となりました。5月末の協議会の話し合いにより、地域ぐるみで次のイメージをめざすことになりました。

※コミュニティ・スクール発足については、「3月号芦口小学校、学校だより」、「4月号市政だより」をご参照ください。

※芦っ子協議会で話し合われた内容については、裏面をごらんください。

わたしたちは こんな芦の口を めざします

あいさつの 花かおる丘 芦の口

地域

家庭

学校

ご近所と まずはじめよう あいさつ習慣

ポイントは 親の手本と ほめことば

勇気を出して 近くの人から
あいさつの輪を広げよう

心にとどくあいさつ

芦っ子協議会 令和4年6月

(文言については、さらに吟味してまいります)

一地域の皆様へー 【あいさつ運動協力をお願い】

強化運動への協力お願い ○芦口小校門前のあいさつ運動 月1回(原則：第3火曜日)

※現在、西多賀地区民生委員の方々が実施するあいさつ運動に合わせて実施

【協力者】町内会役員(参加可能な)、PTA、児童代表、職員代表、芦っ子協議会運営委員
他地区民生委員・児童委員、SBL(地域防災リーダー)など(三者合同で)

【皆様へお願い】○子供たちの通学時間に 外で 近所の子どもとあいさつ(出勤途中OK)

第1回目：7月19日(火) 第2回目：9月20日(火) 第3回目：10月18日(火)

※いずれも7：45～8：15

日常的な取組への協力お願い スローガン： **ご近所と まずはじめよう あいさつ習慣**

【皆様へお願い】○子供たちの通学時間に 外で 近所の子どもとあいさつ(出勤途中OK)

(・ゴミ出しをするとき ・外回りの掃除をするとき ・犬の散歩をするとき など)

⇒ 日常化することで顔をおぼえてもらえる ⇒ ご近所同士のつながりができる

※子どもが自主的に挨拶したとき「ありがとう」等の言葉を返し、嬉しさを表すことも有効

【留意点】

決して無理強いせず、挨拶を受けることの心地よさをどの子どもも味わえるようにする。

※ あいさつ運動は、芦の口学区町内会連絡協議会や民生委員・児童委員協議会等のご理解を得ながら進めております。

会長あいさつ

芦の口の皆様、お久しぶりです。12年前に芦口小校長として着任以来5年間、様々な場面で皆様には大変お世話になりました。初年度終了間際にあの震災を経験し、皆様とともに避難所で働かせていただいた記憶は今でも鮮明です。退職後、7年の月日が流れました。このたび、縁あって、学校運営協議会（芦っ子協議会）の一員として、再び芦の口のために働かせていただくことになりました。

この協議会は、学校、家庭、地域の三者をつなぎ、まとめる役割を担い、教育委員会から任命されました。「育てたい子どもの姿」を決めて、三者がそれぞれの役割を果たしながらその達成をめざしてまいります。芦の口では、小学校の提案に基づき「心豊かな子ども」につながる「心に届くあいさつができる子ども」をめざし、具体的な取り組みを進めることになりました。三者の取組のイメージと地域の皆様への協力要請の内容につきましては、表の面をご覧ください。校歌の歌詞に重ね「あいさつの 花かおる丘 芦の口」をめざし、皆様お一人お一人のご理解とご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

榊井 裕

第1回「芦っ子協議会」協議内容の報告 —5月27日（金）実施—



芦口小学校の令和4年度協働型学校評価の重点目標である【心に届くあいさつをひろげよう】に向けて、学校・家庭・地域が協力して、またそれぞれがどのような取り組みをしていくかについて1回目の話し合いを行いました。

<全体としての方向性>

- 子どもたちには、あいさつを通して、あいさつをすることの良さや、学校・保護者・地域の方々に支えられていることを感じてほしい。
- あいさつを通して人との関りを大切にする子どもを育てるために、抵抗感をもつことのないよう、無理のない取り組みを具体的に進めていきたい。
- 子どもは一人ひとり違うので成果を求めすぎず、まず大人の見本が大切。
- 皆さんに周知していただき、共に取り組んでいただくよう、分かりやすい内容で保護者・町内会等に「芦っ子協議会だより」で年4回程度広報していく。

<学校・家庭（保護者）・地域として>

- 分かりやすくイメージしやすいスローガンを全体・地域・家庭のそれぞれに決めて具体化していく。
- 取り組みやすい方法で、保護者も取り組むカード（チャレンジシート）の導入について検討していく。
- 家庭や子どもに合わせた取組を心がけ、急がずゆるやかに進めていく。
- 町内会や民生委員の方々にもご協力をお願いしたい。
- 現在民生委員の方々が実施する朝のあいさつ運動に地域（町内会）も学校も参加してはどうか。
- あいさつ運動時にビブスや帽子を着用し親近感を持ってもらうことも必要。

